

事業統括部長：竹内 富美子

《利用者状況》

・板橋区あいキッズにおいては毎年利用人数の増加があり、2023年度も前年度に比べて基準規模が拡大傾向にありました。また、要支援児登録の児童も年々増加しており、児童の特性に合わせて対応できる職員が少ないことで、対応に苦慮することも多くありました。法人契約の臨床心理士の巡回や研修を行うことで、寄り添いながら成長を見守れるように職員は学びを継続しています。

・志村第四小あいキッズでは初めての医療的ケア児の受け入れが始まり、一日利用時には板橋区から看護師の派遣が来室していました。2021年度末から対応について行政、学校、保護者、看護師派遣会社と細かい打合せを行うことで、大きなトラブルなく受け入れが来ています。

・3年かかった志村第六小あいキッズの改修工事が終了しました。3月末から新しくなった建物での1か所運営が始まりました。広いスペースの中で活動ができるようになりましたが、まだ建物を活かした運営が確立できておらず、今後の課題となっています。帰宅時の玄関が道路に面しているため、飛び出し防止には注意をしています。

・江東区のきつずクラブ豊洲四丁目は3月末に17名の在籍児童でした。豊洲小学校以外に私立小学校や特別支援学校の児童の在籍もあり、他のクラブとは違ったアットホームな雰囲気の中で運営をしています。しかし、ここ数年入会児童が少なかったこともあり、地域活動（保育園との交流、公園活動など）を積極的に行い、少ないからこそできる行事や体験を取り入れることで入会者数増を目指してきました。2024年度4月には34名の児童を迎えることになり、目指していたことが成果に繋がったと思われます。

・重大事故である誤帰宅事故を起こしてしまいました。児童は無事であったため大事には至りませんでした。事業部内でフローや職員のやるべきことを再度見直し、再発防止に努めています。

《職員状況について》

・職員が定着しないことと応募が少ないことで配置不足が起きてしまい、支援部門の職員の助けを借りたり、事業部の施設間でのヘルプ体制を組んだりして対応しました。職員の離職率の高い原因はいくつかあり、児童数が多いことや要支援児が増えたことで児童対応が難しい、入職後にすぐに業務についてもらう必要があるため十分な研修や指導ができない、職員数が多いため人間関係に悩んでしまうなどです。今後これらの課題をクリアしていくことが必要と考え、まずは2024年度入職者及び新規8時間パートの職員に対して、事業部着任時研修を年間通して行っていこうと考えています。価値観や認識合わせをして、進むべき方向をしっかりと理解することで、施設での業務が何につながっているかが分かり、前向きに働けることを目指していきます。

江東きつずクラブ豊洲四丁目

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	正規職員 (内休業職員数)	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	正規職員 (内休業職員数)	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1
非常勤職員	0	0	6	6	0	0	0	0	2	1	3	0	0	7	7
登録型 パートタイマー	0	0	1	1	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
計	3	0	7	10	1	0	0	0	2	1	4	3	0	7	10

【施設運営状況】

- 令和5年度は正規職員1名が異動してきました。昨年度の異動職員が退職するという経験があったので、急ぎすぎず、ゆっくりと様々なことを覚えてもらおうと進めてきましたが、意思の疎通がうまくできず、最終的に途中退職という残念な結果になりました。新入職員の教育という部分において、準備物や説明、職員の受け入れ体制（気持ちも含む）が足りていないことが要因だと思います。今後は、教育の部分にも力を入れていきたいです。
- 職員に「どのような職員になりたいか、チームとして自分はどう動くか等」ひとり一人目標設定をしました。その目標をもとに面談も実施し、職員の考えや思いを聞くことができました。設定したあと、チーム会議で共有していたこともあり、ほかの職員の目標を聞いて相手の思いを知るきっかけにもなりました。チームとしての力まではいきませんでした。個々の能力という部分は全体的に上がった気がします。来年度はこの個々の力をチーム力に変えていきたいです。
- 土曜運営は専属職員が昨年度より継続して勤務をしています。（うち1名は今年度より平日も契約開始）そのため、毎週違う児童が来室する土曜日でも落ち着いた運営ができました。支援児童が高学年（5、6年）の為、対応に悩むこともありましたが、職員間で相談し高学年としての対応をしました。（一日の流れを自分たちで考えさせる、難しい工作等）少しずつですが、高学年にも楽しさを提供できたと思います。

【利用者支援状況】

- 保護者会を年3回（5月、7月、3月）行い、保護者交流に力を入れました。また、しばらく行っていなかった個人面談を2回実施しました。希望者のみでしたが、7家庭の参加があり、情報共有や要望を聞けて貴重な時間となりました。

【施設整備状況】

[区から準備した物品] 玄関の鍵修理・男子トイレ水道
 [法人で購入した物品] シュレッダー

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
平日	9.6	9.3	8.7	9.7	10.6	8.9	10	9	11	11.4	10	11.2	119.4	10
土曜	15	14.8	14.5	14.2	11.8	14	10.5	11.5	12.5	13.3	12	14.4	158.5	13.2
計	24.6	24.1	23.2	23.9	22.4	22.9	20.5	20.5	23.5	24.7	22	25.6	277.9	23.2

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	平日
令和3年度	22
令和4年度	19
令和5年度	17

【主なできごと】

4月：タイムカプセル・自己紹介カード・交通安全教室
 5月：花壇（草むしり）・盾作り
 6月：お試し月間（こま・けん玉・オンリーワン）・スポーツ教室
 7月：よんカフェ・水でっぼう遊び
 8月：夏祭り（きっずガーデン豊洲招待）・観劇会・スイカ割り・児童館夏祭り・ハンドペイント
 9月：交通安全教室・マンカラ大会・引き渡し訓練
 10月：ハロウィンパーティー（豊洲保育園招待）
 11月：消防署見学・スポーツ教室
 12月：お楽しみ会・大掃除
 1月：伝承遊び
 2月：節分・とよ4検定（けん玉・オンリーワン）・スポーツ教室
 3月：お楽しみ会・卒室制作・お別れ遠足・ドッジボール大会
 ※毎月：誕生会、工作、おたより配り、避難訓練 実施
 月2回 英語で遊ぼう（対面：月 or 水）

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
	特になし	

【その他】

① 安全管理

■ 避難訓練

- ・ 火災、地震、と場面を想定して毎月避難訓練を行いました。
- ・ キッズガーデン豊洲との合同避難訓練を行いました。（地震・高台）

■ 健康管理

- ・ ケガや体調不良の児童については、一人だけでなく複数名で確認し、保護者には連絡帳や電話で必ず連絡を取るようになりました。必要があればお迎え依頼をして対応しました。

■ 衛生管理

- ・ 活動前、活動後のアルコール消毒の徹底をしました。
- ・ ハンカチを毎日持ってくるように声をかけ、忘れてしまった児童にはハンカチの貸し出しをして対応しました。

■ 安全管理

- ・ 始礼や終礼の場で全職員に情報共有及び注意喚起をしました。
- ・ 異物混入や体調変化の時の対応（成分確認）が出来るように提供後1週間は成分が表示されている袋を保管していました。
- ・ アレルギー児童には書類の提出を依頼し、個人の成分チェック表を作成しました。提供前に2人以上の職員で成分表と賞味期限を必ず確認をし、必要であれば代替えを提供しました。また、専用のおぼんとお皿で提供しました。

② 地域交流

- ・ 毎月発行しているおたよりを児童と一緒に近隣保育園に配りに行きました。（ゆらりん豊四・豊洲保育園・キッズガーデン豊洲）
- ・ 8月上旬に児童館の夏祭りに参加しました。その時の景品を近隣きつずで分担して作成しました。景品の作り方を児童館の職員が来て「出前児童館」という形で教えに来てくれました。児童館に遊びに行くようになっていたので、顔なじみのある職員が遊びに来てくれたと喜んでいました。当日は、豊西きつずクラブと同じ時間で、各店舗を担当し、お店屋さんとお客さんをそれぞれ楽しみました。豊西小の友だちに会えて喜んでる児童もいました。
- ・ 8月下旬はきつずクラブの夏祭りを開催し、キッズガーデン豊洲の年長組を招待しました。3つのグループに分かれてスーパーボールや的あて、ボーリングのゲームを児童が担当しました。自

2024年6月6日

分たちで保育園児にもわかりやすいルールを考え、協力して準備を進めました。キッズガーデン出身の児童も多いので知っている子や職員も多く緊張せずに楽しめていました。

- 10月のハロウィンパーティーはきつずクラブだけの日と、豊洲保育園園児を招待した日と二日間に分けて行いました。グループで力を合わせてミッションに挑むゲームで初日は職員が出題者となり、児童はミッションに挑戦しました。1か月かけて作ったハロウィン衣装を着て参加するパーティーに楽しさとうれしさが入り混じっているようでした。次の日はきつずクラブ児童が出題者となり、園児と一緒に楽しみました。
- 11月に近隣の深川消防署の見学に行きました。ちょうど同日に豊洲小の3年生も授業で見学に行く予定という情報を得たため、少人数だからこそできることを依頼し消防車に乗せてもらったり、当直室を見学させてもらったりしました。後日、消防士さんに向けた手紙を書いてお礼を伝えるに行きました。
- 3月に思い出遠足として「科学技術館」に行きました。朝から大雨が降っていたので、行き帰りは少し大変でしたが、室内だったので楽しめました。2階から5階のフロアを自由に動けるようにしたので、興味のある所に行って各々が様々な経験をすることができました。
- ドッジボール大会に今年も参加しました。昨年度より練習を始めるのが遅くなってしまい、心配でしたが、少ない練習量でも少しずつ団結力が出てきました。今年は久しぶりに保護者見学も可能になり、数人の保護者が見に来てくれたので当日はいつも以上に盛りあがっていました。練習の甲斐もあり、3位決定戦にのぼりつめ、3位になることができました。

志村第六小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	4(1)	0	0	4	1	1	0	0	0	0	0	3	0	0	3
非常勤職員	0	0	20	20	0	0	0	0	13	12	1	0	0	23 (2)	23 (2)
登録型 パートタイマー	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	1	1
計	6	0	21	27	1	1	0	0	14	13	2	6	0	24	29

【施設運営状況】

- ・ 長寿命化工事のため、拠点があいキッズ棟から仮校舎に移りました。そのため、6月中旬～翌3月中旬という長期期間に渡って活動内容が大幅に縮小されていました。3月からは、志村第六小あいキッズとして初めて全学年が同じ建物の中で過ごす生活が始まり、今までよりも広い場所で過ごすことになり、児童だけでなく保護者からも環境や活動に好評を頂いています。
- ・ 年度内で2度の引っ越しがあり、環境が大きく変わったことで業務の整備が追い付かず、児童だけでなく職員も多く不安を抱えながらの8カ月間を過ごしました。労働環境及び職員同士のトラブルもあり、高い離職率となってしまいました。

【利用者支援状況】

- ・ 重大事故である「誤帰宅（保護者から指定された時間と異なる時間で児童を帰宅させてしまった）」を2件起こしてしまいました。職員による手順が守られていなかったことと思い込みが原因となっています。生活拠点が変わっていることも要因の一つではありますが、守らなければならないポイントを整備し再発防止に努めます。
- ・ 児童が鉄棒から落下した後、嘔吐をしたにも関わらず病院受診の対応を取らなかったという事故を起こしてしまいました。幸いにも児童の命に別状はなかったものの、職員の危機管理意識に問題があったため、保育事業部の看護師の力を借りて研修を行い、再発防止に向け改善を図っています。

【施設整備状況】

[区が準備した物品] 児童用テーブル10台、支援児室用テーブル4台、座卓テーブル14台、

2024年6月6日

児童椅子60脚、冷蔵庫1台。食器棚1台、書類書庫1台、
間仕切りホワイトボードパーテーション4台、

[法人で購入した物品] なし

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	161	156	154	147	119	144	135	131	125	119	119	118	1628	136
さんさん	35	31	29	25	17	18	16	17	15	15	18	15	251	21
計	196	187	183	174	135	162	150	148	140	134	137	133	1879	157

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	230	370
令和4年度	234	381
令和5年度	227	377

【主なできごと】

- 4月：しおり作り、きらきら工作、こいのぼり工作、宝探しゲーム、たいそう教室、パラシュート工作
- 5月：交通安全指導、アイロンビーズ、チャンバラ大会、たいそう教室
- 6月：スライム工作、ボール飛ばし大会、楽器を作ろう、和菓子工作、七夕工作
- 7月：マンカラ講習会、マンカラ大会、人間将棋、子どもチャレンジ、マンカラ大会、吹き絵、
子どもチャレンジ、たいそう教室
- 8月：ピカピカどろだんご、バシ抜き大会、紙飛行機飛ばし、アイロンビーズ、紙すき体験、UNO大会、
プラバン工作、紙粘土ペンダント工作、水鉄砲工作、ビンゴ大会、ブンブンゴマ工作、
マンカラ大会、ロケット工作、子どもチャレンジ、ポンポン作り
- 9月：子どもチャレンジ、SDGs工作、折り紙工作、リズムにのって遊ぼう、ありがとうの手紙、
ビーズストラップ作り、ドキドキリレー対決、
- 10月：スライム作り、ブンブンゴマ作り、リレー大会、しっぽとり、ドッジボール、ハロウィン工作、
SDGs工作、マンカラ大会、ハロウィンイベント
- 11月：ポンポン作り、玉入れゲーム、ドッジボール、三色オセロ、プラバン、ファンルーム、スライム、
ペン立て作り、SDGsを考えよう、手打ち野球
- 12月：玉入れバトル、ブンブンゴマ作り、マカロニリース工作、馬飛びレース、リレー大会、
クリスマスツリー作り、くるみボタンを作ろう、SDGsを考えよう、ピカピカ大作戦、
- 1月：ニット帽ストラップ工作、魚釣り工作、自由工作、びーごま作り、子どもチャレンジ、
やぶらず進め新聞紙くぐり、
- 2月：節分ゲーム、バレンタイン工作、メッセージカード作り、ひな祭り工作、大縄チャレンジ
- 3月：ひな祭りゲーム、ボールリレーゲーム、SDGsを考えよう、子どもチャレンジ、ダイナマイト、
お楽しみ会、フェルト工作

- ※ 英語であそぼう 毎週木曜日 リモートにて実施
 ※ しゅくだい先生 隔週水曜日
 ※ サポーター事業 読み聞かせ（毎月第二火曜日）、クラフト教室（毎月1回金曜日）、けん玉教室（毎月1回）

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件	3.4年 きらきら 保護者	お迎えに行ったが、受付に職員がいなかった。事務室内の職員と目が合ったが対応してくれなかった。	後日お迎え時に謝罪。今後の対策としては、受付担当の職員が持ち場を離れるときには、他の職員に一言声をかけてから離れる。
1件	2年 きらきら 保護者	お迎えに行ったが15分ほど待たされた。子どもに聞くと声をかけられていなかったとのこと。	長い時間待たせてしまったことをその場で謝罪。今後の対策としては、インカムで発信した後の返事があるまで確認することを徹底する。また受付の職員はお迎えの呼び出しをする際に受付のカードを取り出しておき、数分待っても児童が受付に来ない場合は、再度児童の呼び出しを行う、及び保護者に状況を説明する。
1件	1年 きらきら 保護者	大雨の中一人帰りをして、家に帰ったときには全身が濡れていた。1年生なのだから配慮してほしい。	電話にて保護者に謝罪の連絡をした。今後の対応としては、保護者からの帰宅時間の申請に限らず、悪天候の際には一時的に帰宅を見合わせるなど、状況に合わせて適切な対応を取っていく。
1件	3年 さんさん 保護者	子どものケガについて説明をしてもらったが、話し方が自己擁護しているようだった。また、電話を受けた職員の対応が淡々としていて冷たく感じた。	子どもと保護者の気持ちに寄り添えなかったことを謝罪。 今後の対応としては、保護者は職員の正当性が知りたいのではなく、子どもがどのような状況でケガをしたのか、そして寄り添った対応を求めているということを職員に伝えていく。
1件	3年 きらきら 保護者	① 子どもが職員から「裏切者」と言われた。子どもにも問題はあったかもしれないが、不適切な表現。子どもが傷ついている。 ② 上記の件で翌日保護者が職員に質問をしたところ、誠意ある対応を取ることができていない。	① 不適切な発言で児童の気持ちを傷つけてしまったことについて謝罪。 今後の対応として、状況がどうであれ子どもに対して使うべきではない不適切な言葉を具体的に周知する。また、言われた相手の気持ちを考えることも随時職員に伝えていく。 ② 直接関りがなかった職員についても十分な情報の共有または詳細を知っている職員につなぐということを周知徹底していく。

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

- ・ 地震や火災に備えた避難訓練を10回実施しました。

● 健康管理

- ・ アレルギー児童へは保護者と面談の上、パーテーションを使い安全な環境で補食を提供できるように配慮しました。主に複数名での確認、アレルギー児童は専用のお盆にて提供をしています。
- ・ 体調不良を訴える児童については安静に過ごせる環境を設け、早めに保護者への連絡するようにしました。
- ・ 気温が高い日は、外遊びの合間に水分補給の休憩時間を設けて、児童及び職員の体調管理に努めました。

● 衛生管理

- ・ 感染症の流行具合に関わらず、常に窓を開け喚起をするようにしました。
- ・ 児童来室時には職員が手洗い場に立ち、石鹸を使った手洗いの徹底を呼びかけました。また、活動の切り替えのタイミングで手を洗うようにしました。
- ・ 毎日、補食配膳担当者が衛生点検を実施しています。

● 安全管理

- ・ 台風や地震の後に施設を点検し破損個所の確認をしました。

② 地域交流

- ・ 学校開放協力会からの招待で、夕方校庭で行う「花火大会」に招待して頂いた。
- ・ 蓮根東町会の祭礼に土曜日利用をした児童数名が参加し、地域の子どもたちと一緒に山車を引っ張りました。
- ・ 蓮根仲町会主催の「もちつき大会」に参加してきました。校外のため職員のみ参加となりましたが、普段補食を購入している商店が並ぶ商店街で地域の方と4年振りのもちつき大会を盛り上げることができました。
- ・ 「あいキッズ運営協議会」の委員として新たに私立の近隣保育園2園に声を掛けました。内1園が協議会に参加してくださり、後日保育園に出向いて未就学児の保護者に対しあいキッズの概要説明の場を頂けることに繋がりました。
- ・ 蓮根図書館から定期的に本を借り学習時間中に読めるようにしています。

大谷口小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数			
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤	
						就	退	就	退					
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
非常勤職員	0	1	13	14	0	0	1	1	5	5	12	0	0	10
登録型 パートタイマー	0	0	2	2	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0
計	2	1	15	18	0	0	1	1	5	7	14	3	0	10

【施設運営状況】

- 令和5年度は常勤パート1名・パート職員3名が新たに仲間入りしたチーム状態で始まりましたが、結果的には10月までに4名が退職することになりました。あいキッズが子どもたちの安心できる放課後の居場所である為に、職員が安定的に働ける職場環境の再構築を目指し、11月からは職員同士の良好な関係性を築くこと、事業特性や業務内容を理解してもらうことを新たに課題設定しました。具体的には職員間で気づきを声に出し合うことや、職員間で助け合った時に「ナイスアシスト！」と声を掛け合うことを意識的に行い、チームのコミュニケーション強化に取り組みました。

【利用者支援状況】

- 4月に1年児童の保護者に対する4年要支援児の他害行為があった事故を巡り、職員の対応が保護者クレームとなってしまいました。児童や保護者に寄り添った対応ができていなかったこと、情報発信のタイミングや内容について職員間での認識がずれていたことなどが原因でした。児童や保護者の状況や異変に気付けるよう自分の担当業務にだけ没頭するのではなく顔を上げて視野を広く持つことや、気づきや困りごとを全体に発信することなど、チーム全体が課題に取り組み再発防止に努めました。
- 配慮の必要な支援児の関わり合いに関して、臨床心理士の先生による研修を受講するなど、保護者や学校との連携以外にも、特性の理解に努めました。
- あいキッズ利用への不安を減らしてもらうため、12月に「申請説明会」、3月に「利用説明会」を実施しました。また、2月には学校の「新一年生保護者会」でもお時間を頂き、あいキッズの概要説明と手続きについてお伝えしました。

【施設整備状況】

[区が準備した物品]	児童用テーブル1台、児童椅子2脚
[法人で購入した物品]	PoE 無線アクセスポイント

【年間利用状況】 (各月平均利用数) 《さんさん一般は年間を通して利用中止》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	80	80	77	77	65	76	72	67	60	59	57	62	832	69
さんさん	22	26	24	24	14	24	20	20	18	20	17	19	248	21
計	102	106	101	101	79	100	92	87	78	79	74	81	1080	90

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	105	336
令和4年度	131	356
令和5年度	118	347

【主なできごと】

- 4月：一年生タイム、こどもの日工作
 5月：お弁当工作（食育）、日本を知ろう（東京都）
 6月：七夕工作、キックベース、手芸クラブ
 7月：わくわく科学実験、日本を知ろう（滋賀県）、
 8月：あいキッズ祭り、プラバン工作、ミサングクラブ
 9月：十五夜ピカピカどろだんご、わくわく科学実験、日本を知ろう（高知県）
 10月：わくわく科学実験、あみものクラブ
 11月：クリスマスツリー工作、日本を知ろう（和歌山県）
 12月：お正月工作、クリスマスコンサート、レッツ大掃除、ウォーミングアップチャレンジ
 1月：正月あそび（凧あげ、羽根つき、かるた大会）、節分工作
 2月：ひなまつり工作、日本を知ろう（栃木県）
 3月：くずのは祭、わくわく科学実験、手芸クラブ

※英語で遊ぼう 毎月2回 対面にて実施

※サポーター事業 将棋、琴教室、バドミントン教室、新体操教室、イラスト教室

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
1件	5年 保護者	タブレット使用中に職員から声をかけられ「宿題をしている」と答えたところ、「○○先生の前でも同じこと言えるの?」と言われた。あいキッズに行きたくないと言っ
		学習時間のタブレット使用に関するルールの説明や注意後のフォローが出来ていなかった。又言い方についても感情的な言い方となってしまうことを謝罪

		ており、ひどい言い方だと感じた。	した。 ルール説明は設定背景など意図が伝わるように工夫すること、職員と児童との信頼関係が薄い場合は伝え方の工夫が必要であることを伝え、改善に努めた。
1件	2年 保護者	土曜日の利用時にお弁当箱を忘れたが、衛生面を考えてその日の内に連絡が欲しかった。	職員による児童退室時の持ち物確認及び退室後のロッカーチェックなどが出来ておらず、週明けになってからの連絡となってしまうことを謝罪した。 忘れ物があった場合にはその日の内に連絡をすることの徹底を、チーム間で共有した。

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

- ・ 火災や地震などの災害時を想定した避難訓練を毎月実施しました。（内、引き渡し訓練1回、防犯訓練1回含む）
- ・ 防犯訓練では、警察署より借りた不審者訓練に関するDVDを鑑賞し、登下校や一人で道を歩いているときに不審者に遭遇した場合の注意事項などを確認しました。

● 健康管理

- ・ アレルギー児童へは保護者と面談の上、安全な補食を提供できるように配慮しました。
- ・ 受付時に児童への視診や声かけを行い、体調の悪そうな児童には早期に対応しました。
- ・ 猛暑の時期には、暑さ指数（WBGT）に基づき、31℃以下の外遊び可能な日のみ屋外で遊び、水分補給の休憩時間を設けて、児童及び職員の体調管理に努めました。

● 衛生管理

- ・ 毎日、補食配膳担当者が衛生点検を実施しました。
- ・ 児童には手洗い・消毒の励行の呼びかけをし、ハンカチ持参が習慣化するように努めました。
- ・ 児童の使用する玩具や施設内の手の触れる部分（ドアノブ、電気スイッチ、手すり、テーブル、椅子など）の消毒を日々実施しました。

● 安全管理

- ・ 事故や怪我が起きないよう、活動前には施設内・校庭の点検を行いました。
- ・ 職員配置に不備のないよう、毎日のミーティングで確認してから児童対応を行いました。

② 地域交流

- ・ 毎月発行している『あいキッズ便り』は、学校を通して全校児童に配付するとともに、運営協議委員や補食提供で取引のある地域の商店、サポーター講師の方にお配りすることを続けていきます。

2024年6月6日

- ・ 近隣保育園の児童との交流や、保育園の年長組の保護者会にて、あいキッズの利用に関する説明の機会をいただきました。
- ・ 小茂根図書館の図書の定期貸し出しを利用しています。また、あいキッズで行った工作の作品や子どもたちが制作した「あいキッズしんぶん」、毎月発行しているあいキッズ便りを展示・掲示してもらっています。
- ・ 9月、2月に『あいキッズ運営協議会』を開催しました。校長、学校関係者、地域サポーター、町会長などに委員をお願いし、あいキッズの目的や活動をお伝えし、皆様からは今後の運営に対する貴重なご意見を頂くことができました。

上板橋第二小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
非常勤職員	0	0	13	13	0	0	0	0	5	3	+2	0	0	14	14
登録型 パートタイマー	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	+1	0	0	2	2
計	2	0	14	16	0	1	0	0	6	3	+3	2	0	14	18

【施設運営状況】

- 2023年度は【ひだまり戦略】と名付けて運営をしました。施設全体がひだまりのような温かさとなり、自然と人が集まってきてコミュニケーションが取れる”居心地の良いあいキッズ”に向けて、職員間のコミュニケーション、情報共有の仕組みを整えることを目指して取り組んできました。助け合いの気持ちを広げていくこと、そのためには話をすることが大切だと考え、次年度も継続していきます。

【利用者支援状況】

- 5月に新型コロナウイルスが5類に移行されたのを機に、パーテーションの使用を無くす、一席当たりの着席人数を増やすなどの変更を行いました。
- 学級担任や養護教諭、スクールカウンセラーと情報共有を重ね、子どもたちへの対応に差が出ないようにしてきました。
- 保護者にあいキッズでの様子をこまめに連絡するように心がけました。

【施設整備状況】

[区から準備した物品]

- コスモストイレ内のカーテン設置
- コスモス、ひまわり、生活科室のすのこ
- ひまわりの座卓
- コスモス玄関上のセンサーライト設置

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	95	96	98	93	73	92	91	92	87	83	79	78	1057	80.08
さんさん	11	11	11	9	2	7	9	8	6	7	8	9	98	8.16
計	106	107	109	102	75	99	100	100	93	90	88	77	1155	96.25

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	138	199
令和4年度	137	218
令和5年度	135	336

【主なできごと】

- 4月：1年生タイム、あいキッズ探検、なかよしタイム
5月：なかよしタイム、ぬりえコンテスト
6月：七夕工作、レゴコンテスト
7月：LaQ コンテスト、ひだまりフェス
8月：ひだまりフェス、ひょうたんランプ、トレーニング、紙飛行機大会、モルック
9月：ぬりえコンテスト
10月：ハロウィン工作、ガーデニング、
11月：ピカピカどろだんGO!、ガーデニング、みんなで歌おう
12月：あみあみ工作、クリスマス工作、年末お楽しみ会
1月：あみあみ工作、パターゴルフ、アルティメット
2月：アルティメット、レゴコンテスト、ひなまつり工作
3月：年度末お楽しみ会、キャップで遊ぼう、KG小茂根交流会

※月3回水曜日 英語であそぼう オンライン実施(7月、11月、3月は対面で1回)

※月2回 なでしこサッカー、さむらいサッカー

※月1～2回 だいやのエース、ドッジビー大会

※サポーター事業 読み聞かせ、将棋教室、卓球教室(8月中止)、タグラグビー(9月、11月、2月実施)
ギターで遊ぼう(9月実施)

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
1件	新1年保護者 きらきら 正門が常時開いていることへの安全上の不安。	基本的に閉めておき、子どもが出入りする時に職員が開けに行く。迎えの保護者はインターホンで室内に声をかけたうえで、自身で開閉して入ってもらう。

【その他】

① 安全管理

- 防災訓練
 - ・ 地震や火災に備えた避難訓練を10回実施しました。
- 健康管理
 - ・ アレルギーがある児童の保護者と定期的に話をして都度情報を更新していきました。
 - ・ 活動中の水分補給や手洗い、着衣の調整など時期に合わせ必要な対応をしていきました。マスクの着用については、学校の対応に合わせました。
 - ・ 児童が来所した時に、顔色や声色を確認し、日々の体調の変化に気を付けてきました。
- 衛生管理
 - ・ 毎日、補食配膳担当者が衛生点検を実施しました。
 - ・ アレルギーチェックのやり方を確認し、どの職員もアレルギー児童と食品成分に対する理解を持つと共に、ダブルチェックの抜けがないようにしました。
- 安全管理
 - ・ 前日に起きた怪我やトラブルは始礼時に共有し同じことが起こらぬよう対策の検討をしました。
 - ・ 校庭の安全チェックは、校庭遊び前に危険物の除去や遊具の点検を行い事故に繋がらないよう努めてきました。

② 地域交流

- ・ あいキッズ運営協議会を6月と3月に対面で開催しました。6月は令和3年度行政評価についての説明とあいキッズの活動紹介、プロポーザルの結果報告を行い、3月は運営の振り返りと次年度に向けた地域交流、支援を要する児童への対応について意見交換を行いました。
- ・ キッズガーデン小茂根の年長児童へ、毎月あいキッズ便りを配付しました。
- ・ キッズガーデン小茂根と交流をしました。実施内容は、園児が午前中にあいキッズを来訪し、室内での遊び体験を1回したのち、対面での交流会を実施しました。また、4、5歳クラスの保護者を対象に、「あいキッズとはどんな場所でどんな過ごし方をしているのか？」という説明会を大谷口小あいキッズと合同で開催しました。
- ・ 小茂根図書館から児童の学習時間向けの図書を月1回借りています。
- ・ 近隣の酒屋さんから、児童に提供している図書を月2回配達していただいています。

志村坂下小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	3	0	0	3	0	1	0	0	0	0	-1	4	0	0	3
非常勤職員	0	0	12	12	0	0	0	0	4	2	2	0	0	12	12
登録型 パートタイマー	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3	-2	0	0	1	1
計	5	0	13	18	0	1	0	0	5	5	-1	5	0	13	18

【施設運営状況】

- 2023年度は『利用者の思いに寄り添い、声に耳を傾け、思いを繋げていけるチーム』をあるべき状態として運営してまいりました。利用者が何を求めているのか把握するためには、目の前にいる子どもたちが先ずは様々な体験をできることや、毎日楽しく帰宅できることなのだと考えました。また、保護者にとっても多くのことを学べる場であることはもちろん、安心、安全な運営を心掛けました。3年生以上については「わくわくキッズタイム」の行事内容を一緒に考える機会を継続して行い、意見を取り入れていくことで目的をもって参加し、ひいては子どもの自主性を伸ばしていくことに繋がったと感じています。
- 学校との連携において、日々の挨拶や、あいキッズ内での出来事で翌日以降の学校生活において支障が出るような児童についての情報を共有するように努めました。また、日々の活動拠点の清掃、消毒を欠かさず行うことで、放課後に学校が使用する予定だった教室をあいキッズの活動場として優先的に検討していただけることが増えました。次年度は、登録人数、特に支援を必要とする児童の増加が見込まれるので、引き続き学校との良好な関係を深めていけるように、あいキッズ側からの情報発信に力を入れていきたいと考えています。
- チーム内の業務の可視化を進めました。進捗の確認ができるようになったことで、以前よりもお互いに声を掛け合い、互いに助け合うことが出来るように仕組化が進んだと感じています。特定の業務に関しては、業務の量が偏ってしまうことがまだ見受けられるので、チーム全体で効率的に進めることが出来るようにしていきました。次年度は、スケジュールを早い段階で組み立てていき、ゆとりをもって進めていきたいと考えています。

【利用者支援状況】

- ・ 保護者がお迎えに来た時に、その日の様子を伝えていくように心がけました。工作教室などの行事のお知らせを伝えることで、取り組みを知っていただくことができました。また、大きな行事がある時には、全体に向けて入退出システムのメールを使って情報を発信するようにしました。児童の日々の活動では、制限が解除され、大人数で一緒に活動をすることができました。
- ・ 保護者や児童から、友人関係・あそび・健康についての相談があった際には丁寧に聞き取りを行い、状況に応じて面談や、話し合いの場を作るようにしました。
- ・ 学校との連絡・連携が重要と考え、副校長とだけでなく、状況に応じて各クラスの担任とも互いに児童に関する情報の交換や共有を図りました。学校担任からの相談件数も月を追うごとに少しずつ増えてきました。また、あいキッズが体育館や校庭を利用する際に、先に予定を伝えることで他の団体よりも優先して使用することが出来るようになりました。
- ・ 指導記録や児童の前日の様子をまとめた資料を用いて、職員間で情報の抜け漏れがないようにしました。また、重要な情報に関しては始礼の場で全職員が知ることができるよう継続して伝えていくようにしました。

【施設整備状況】

[区で準備した物品] インターホンの子機：1台

[法人で購入した物品] インカム：2台

【年間利用状況】 (各月平均利用数) 《さんさん一般利用開始は8月から》

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきらオレンジ	146	136	137	135	112	133	116	117	93	108	105	108	1446	120.50
さんさん	31	23	26	24	19	23	20	24	16	16	18	15	255	21.25
計	177	159	163	159	131	156	136	141	109	124	123	123	1701	141.75

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	200	567
令和4年度	201	568
令和5年度	217	550

【主なできごと】

- 4月：1年生タイム、ミニミッションゲーム、壁面工作部
 5月：野球教室、ストラックアウト、キックベース
 6月：子供地球基金、お弁当工作、イラスト教室
 7月：おやつカフェ、王様ドッジ、マンカラ
 8月：夏祭り、ジオラマ制作、障害物競走
 9月：ドンチケタ、お花の万華鏡工作、ポートボール
 10月：ハロウィン工作、レクリエーション遊び、大富豪
 11月：Tからのプレゼンツ、ホームラン競争、作品展示会
 12月：ダンス教室、おやつカフェ、マジック
 1月：キック力コンテスト、遠投コンテスト、巨大すごろく
 2月：豆まきイベント、UNO大会、スポッピン
 3月：先生とサッカーの試合、遠投コンテスト、おやつカフェ

※毎月、避難訓練を実施しています。

毎週木曜日	九曜サッカー教室	水曜日月3回	英語であそぼう	*オンライン開催
毎週水曜日	バレーボールクラブ	毎月一回	「Tからの挑戦状」	
毎月第二週	足し絵コンテスト	隔月	イラスト教室	
12月より隔月	ダンス教室	毎月第三週	イベント工作	
毎月第四週	目火曜日	野球教室		

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件	5年 保護者	他児2名から、からかわれる中ズボンと下着を下ろされて嫌な思いをした。どのような状況で起きたことなのか。	関係している児童から聞き取りと部屋担当だった職員に聞き取りを行った。ズボンを下ろした行為は事実であることが判明。下着は降ろしていたか不明だったが、行為そのものが不適切であったことを指導。プライベートゾーンに関する注意を行い、その後全体にも周知をした。また、加害児童の保護者にも連絡し、その後保護者同士で連絡を取り合って直接謝罪を行っている。
1件	1年 保護者	他児より水筒を歯にぶつけられた。歯は一生にかかわるものである。訴訟を検討している。	当該児童、加害児童に聞き取りを行い、加害児童が先に当該児童から水筒をぶつけられていたことが判明。当該児童の保護者は、歯を故意に狙ってきたと主張。あいキッズ側の責任はないと考えているようで、保護者同士で電話で話し合い、謝罪を行っている。
1件	3年 保護者	怪我の連絡を電話でもらった時には大きな怪我ではないと言われたが、帰宅したら腫れていた。また、怪我をしたのに1年生の真似をして悪口を言ったことを非難されたことが納得できない。	当該児童、加害児童、その他一緒にいたとされる児童、職員に聞き取りを行った。叩いた経緯や、叩かれ方の認識に齟齬があり、詳細は未解決のまま。当該児童、加害児童とそれぞれの保護者とあいキッズ職員が立ち会い話し合いの場を設け、叩かれて怪我をした事実に対して加害児童保護者から謝罪をした。また、経緯についての確認は必要な行為であるが、まずは児童の怪我の心配を優先して対応していくことを心掛けると伝えた。

1件	2年 保護者	当該児童から、部屋にいた職員に相談があったが「ちょっと待っていて」と言われ、そのまま帰宅するまで声をかけてくれなかった。対応として納得がいかない。	児童の相談したい気持ちを受け止めることが出来なかったことを謝罪。すぐに対応できない時には他の職員に応援を依頼するか、具体的にいつ対応できるかを明言した上で、後ほど対応をしていくように職員間で共有していく旨を伝えた。
----	-----------	---	---

【その他】

① 安全管理

● 避難訓練

- ・ 毎月、様々な場面を想定した避難訓練を行いました。年度当初は説明を丁寧に行い、実際に災害が起きたときに速やかに行動できるようイメージ共有をしました。5月以降は、実際に校庭まで避難をしました。また、2月には水災害を想定した垂直避難訓練を実施しました。
- ・ 下校時には交通ルールを守って安全に帰宅出来るように、必ず注意喚起をするようにしました。また、不審者に遭遇した時の対処法についても伝えるようにしました。

● 健康管理

- ・ アレルギー児童については、予め保護者にアレルギー調査票に記入してもらい、面談をして、慎重に配慮・対応しました。補食時にアレルゲンが入っている食品を提供する場合、対象の児童だけではなくアレルギー児童全員の補食を代替食で提供するようにしました。職員の誰もが正しい準備や配膳が出来るように、マニュアルを補食準備スペースに掲示をして、いつでも確認ができるようにしています。また、アレルギーだけではなく、賞味期限切れなどの事故も防ぐために毎月月末に確認をし、誤提供の防止に努めました。
- ・ 受付にて児童への視診を行い、体調の悪そうな児童には都度対応しました。
- ・ ケガをしてしまった児童や体調不良の児童について、状況に応じて一人の判断ではなく、複数の職員で確認を行いました。全職員が情報を共有できるように処置簿への記入を徹底しました。また、首から上の怪我に関しては、その後大きな体調の変化に繋がるかもしれないことを考慮して保護者に電話で状況を伝えることを徹底しました。

● 衛生管理

- ・ 担当者を決め、施設の衛生点検を随時行いました。
- ・ 補食やトイレ等の衛生管理状態を毎日点検し、チェック表への記入を行いました。

● 安全管理

- ・ 台風や地震の後に施設の破損個所の点検を行いました。
- ・ その日に感じたヒヤリハットを毎日全員が記入し、チーム内で共有することで危険に対する意識を高めました。必要に応じ、会議の議題として取り上げ、全職員に注意喚起を行いました。

② 地域交流

- ・ 「あいキッズ運営協議会」を年二回、予定通り対面で開催しました。委員の方々にはあいキッズの活動を見学していただき、地域との繋がりや、児童に身につけて欲しい力などの意見交換をすることができました。また、長期にわたって不在だったPTA会長とは個別で話し合う機会を作り、あいキッズ事業を知っていただく時間を作りました。
- ・ サポーター事業は、一昨年までのような制限もなく開催することができました。また、子どもたちから上がったリクエストをもとに、ダンス教室の実現をしました。活動を目的にして参加する子どもが増え、保護者からも多くの反響をいただいています。

若木小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年4月1日の職員数				
	正規職員 (内休業職員数)	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	正規職員 (内休業職員数)	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
主任	0	1	0	1	0	0	0	-1	0	0	-1	0	0	0	0
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
一般職員	2	0	0	2	2	-2	0	0	1	0	1	2	0	1	3
非常勤職員	0	0	11	11	0	0	0	0	1	0	1	0	0	12	12
登録型 パートタイマー	0	0	2	2	0	0	0	0	1	0	1	0	0	3	3
計	3	1	13	17	2	-2	0	-1	3	0	2	3	0	16	19

【施設運営状況】

- 年度当初、育成中にパート職員が常勤職員からの具体的な指示を待つて動く場面が多くありました。指示出しで動かしていた部分を仕組化し、動き方の確認を行ったことで、職員が自ら判断し、指示なしでも必要な動きが出来る場面が増えてきました。職員が主体的に動けるようになってきたことで、報告・連絡・相談を必要とする、あるいは求める場面が多くなりました。特に報告のタイミング、基準をある程度明確に示しておくことで、状況把握とフィードバックをしやすい状況が生まれ、良好なコミュニケーションが取れるようになってきました。職員相互のやり取りを通じて、目的理解、認識のズレを発見し、改善まで繋げられるように必要な声掛けや情報共有、見える化に努めたいと思います。

【利用者支援状況】

- 絵本への興味を少しでも持てたらと、西台図書館の図書司書の方を招き、「絵本作りワークショップ」を開催しました。図書司書の方のご指導を頂きながら、「お題決め」「登場人物設定」「ストーリー作り」「絵入れ」「文字入れ」「製本」を行い、完成度の高い作品を作ることができました。完成品は、西台図書館に1週間ほど展示していただき、活動に参加していない児童も、興味を持つきっかけになっていました。板橋区が力を入れている「読書」にも繋がる活動となりました。
- 中台・若木地区伝統の「さくら草まつり」に、有志の児童、保護者と参加しました。会場準備から児童がお手伝いで参加するなど、地域の方にあいキッズの活動や児童の様子を知ってもらう機会を作ることができました。また、参加した児童が様々な地域の方に声をかけてもらうなどの出来事を通して、地域に目を向ける一つのきっかけとなったようでした。

- ・ 未就学児と保護者を対象にして、次年度以降にあいキッズを利用するにあたり、不安に思うことや知りたいことに応える機会を作りました。緑が丘児童館で開催された就学相談会、交流会や、保育所保護者会へと参加し、保護者や児童と話したり遊んだりすることで、保護者の不安や疑問、時には誤解を解決し、少なからず安心に繋がられました。学校の入学説明会などで再度お会いした保護者の方から、知っている人がいてホッとしたという声をいくつかいただくことができました。
- ・ リクエスト遊び、定番遊びを多くする中で、職員は「児童の考えを聞いてみる」「児童と話し合っ決めて」「児童がやろうとすることを待ってみる」という関わり方ができるようになってきました。その結果、「やりたいことを提案する」「やりたいことができるように準備する」「やりたいことが継続できるように仲間と協力する（ルールを守る）」「次回以降もできるように片付けまでやる」ということが、多くの児童の言動に見られるようになってきました。

【施設整備状況】

- [区から準備した物品] 上履きカート、消毒用アルコール
 [法人で購入した物品] 食器乾燥機2台

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	104	105	101	106	87	97	78	89	90	81	74	78	1090	91
さんさん	28	27	22	26	20	18	16	17	15	13	12	12	226	19
計	132	132	123	132	107	115	94	106	105	94	86	90	1316	110

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	188	342
令和4年度	185	345
令和5年度	157	326

【主なできごと】

- 4月：はじめて工作、こいのぼり工作、あいキッズ探検
 5月：みんなdeあそぼう（しっぽとり）、ぬりえギャラリー、ドッジボール
 6月：みんなでサッカー、謎解き頭脳王、くねくねロード
 7月：七夕工作、夏野菜収穫、ピカピカどろだんご
 8月：夏祭り、端材工作、めちゃぶつけ
 9月：引渡し訓練、謎解きチャレンジ
 10月：ハロウィン工作・仮装、逃走中、ドッジボール大会
 11月：人間将棋タクティクス、まんから大会
 12月：年末お楽しみ会、百人一首、コマ大会
 1月：伝承遊び（かまぼこ落とし、けん玉、コマ回し）、百人一首大会

- 2月：鬼退治豆まき、バレンタイン工作、マラソン
 3月：おたのしみ会、VS 職員、リクエスト遊び、ドボチョン
 ※毎月開催 クラフト教室
 ※毎月3回 英語であそぼうオンライン
 ※サポーター事業 読み聞かせ、そろばん教室、おりがみ教室
 ※寺子屋連携事業 自転車安全教室

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件	1年女兒 保護者	インターホン不調につき、お迎え時に昇降口での確認を行っているが、それだけではセキュリティに不安を覚える。	インターホンを修理する予定がすでに立っていることを伝えた。また、修理完了までのことも考え、お迎えに来た方に保護者用名札をインターホンのモニターに向かって見せてもらい対応することも伝えたことで、ご納得いただいた。

【その他】

① 安全管理

- 避難訓練（12回）
 - ・ 地震や火災時の避難方法など、時期や種類に合わせて訓練しました。
 - ・ 職員が避難誘導の動きについて学びました。
- 健康管理
 - ・ 夏は猛暑日が多く、外遊びの代わりに冷房が効く体育館で遊び、熱中症予防に努めました。
 - ・ 手洗いの指導を活動の切り替え時に都度、行いました。
- 衛生管理
 - ・ 毎日、補食の配膳担当者が衛生点検を実施しました。
 - ・ 嘔吐処理の研修を行いました。
- 安全管理
 - ・ 施設外で起きた事故・クレームの検証と未然防止に向けた職員配置や動きの見直しを行いました。
 - ・ 書庫等の保管書類の整理をしました。

② 地域交流

- ・ PTA主催の行事（PTA祭り）に参加し、また、町会の方にお手伝いいただき、浴衣の着付け教室を開催して、地域の方にあいキッズを知っていただくきっかけになりました。着付け教室後には、児童が自分の力だけで着た浴衣で、地域の盆踊りに参加し、地域の方々との交流の一助とすることができました。
- ・ 地域の木材屋からいただいた端材で、自由工作を行った。また、中台地域センターからの依頼を受けて、年間で季節ごとに地域センターエントランスに飾る壁面を児童と制作し、お届けしました。保護者の方から「子どもが絶対やりたい！というので、習い事の予定を変更しました」「子どもが嬉しそうに教えてくれました。」という言葉をいただきました。

2024年5月26日

- 飛び込みで声を掛け、次年度の入所予定児童がいる保育所との交流を持つことができるようになり、近隣保育園の保護者会にてあいキッズの説明をさせてもらうことができました。こうした「つながり」の中から、公立保育所と民営の保育所、各園の園長に、運営協議会のメンバーに入っただくことになり、小学生との繋がりを意識した活動や、保育所から見たあいキッズについて、ご意見を頂戴することができました。
- 緑が丘児童館の館長にご紹介いただく形で、帝京大学医療技術学部看護学科の助教授の方と繋がることができ、次年度以降の事業部内のアンガーマネジメント研修を依頼できないか、交渉を始めています。

志村第二小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任						令和6年5月1日の職員数				
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員	有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤			常勤		非常勤				常勤	非常勤		
						就	退	就	退						就
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	
副主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
一般職員	2	0	0	1	0	0	0	1	0	0	-1	2	0	0	2
非常勤職員	0	1	12	11	0	0	0	0	7	3	4	0	0	16	16
登録型 パートタイマー	0	0	1	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	2
計	4	1	13	17	0	0	0	1	8	3	4	4	0	18	22

【施設運営状況】

- 児童の力を活かす取り組みとしてスポーツ教室のなかでキッズコーチ、工作系イベントで折紙先生を続けてきました。昨年度からの継続だったこともあり指導役の児童も意見交換の場では参加する子のためにどうしたらよいか、を考えながら進められるようになってきました。当日も担当児童を中心にイベントが進み、職員はそのサポートに回ることによってイベントが円滑に進行できるようになっています。
- 落ち着いて学習できる場所として放課後の家庭科室・算数少人数教室・図書室などをお借りして運営しています。人数が分散することで自然と静かに集中できる児童が増えています。

【利用者支援状況】

- 保護者会を年4回開催しました。従来の説明型だけではなく、参観・イベント参加・懇談会といったことを取り入れました。保護者の参加人数に変動があったので、それぞれのを参考に、2024年度の内容を検討していきます。
- お迎えの方への挨拶に加え、玄関の掲示物作成や魅せ方を施設として重点的に取り組みを続けた結果、お迎えの保護者との会話が増え、保護者とコミュニケーションを自然と取っている職員が増えています。児童の色々な姿をお伝えすることで放課後の取り組みの理解が広がっています。

【施設整備状況】

- [区が準備した物品] アルコール等消毒用品
- [法人が準備した物品] 職員用出入り口の夜間照明

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	129	133	127	124	102	112	105	103	110	98	101	98	1342	111.8
さんさん	32	34	29	26	28	19	22	20	20	12	15	17	269	22.4
計	161	166	156	150	130	131	127	123	130	112	116	115	1611	134.2

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	180	351
令和4年度	195	340
令和5年度	198	341

【主なできごと】

- 4月：一年生TIME、お花見弁当、
 5月：50m記録会、けん玉検定
 6月：足し絵コンクール
 7月：七夕工作、ピカピカどろだんご
 8月：ピカピカどろだんご、夏フェス（毎日クイズ・イベントシールラリー）
 9月：ちょうちん作り
 10月：秋フェス（毎日クイズ・イベントシールラリー）、自由工作、ハロウィン工作
 11月：動物教室
 12月：Xmas工作、冬フェス(発表会形式)
 1月：正月遊び
 2月：節分
 3月：ひな祭り工作、卒業を祝う壁面作り、春フェス、入学お祝いの壁面づくり、一年生に教え隊結成

- ※ 毎月、英語であそぼう、走り方教室、各種スポーツ、スポーツ体験教室、
 壁面作り（近隣高齢者施設へのプレゼント）を実施しています。
 ※ 英語であそぼう 毎週火曜日 リモートにて実施
 ※ サポーター事業 読み聞かせ・将棋・運動遊び・タグラグビー・ベースボール5

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
1件	2年女児 マスクの任意着用についての苦情 本児が着けていなかったところ周囲の児童からそのことについて強い指摘を受けた。あいキッズとして任意であることを児童に説明、保護者に共有してほしい。	気づいて対応できなかったことを謝罪。 当日中にメール配信にて各家庭にマスクが任意着用であることを通知、翌日から全児童に向けて着用が任意であることを伝えた。
1件	1年男児 情報共有についてのクレーム 前日に留守電に欠席連絡を入れておいたにもかかわらず、施設から確認の電話があった。	電話にて謝罪。 出勤時の流れを再確認し再発防止に努めることをお伝えしご理解いただく。 後日お迎え時に別途声掛けをして対応を完了とした。
1件	1年女児 友だち関係についての相談と苦情 友だちの女の子が本児のノートに落書きをしている。 学習時間中に話しかけられて宿題に集中できない。	お迎え時にお受けしたためその場で謝罪。 職員間で情報共有し学習時の重点対応とし、その後の再発防止につとめることにご理解いただく。

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

- ・ 地震や火災に備えた避難訓練を毎月実施しました。（内、引き渡し訓練は職員訓練のみ）
- ・ 6月にプライベートゾーン、12月に不審者対応訓練（協力:志村警察署）を実施しました。

● 健康管理

- ・ アレルギー児童へは保護者と面談の上、安全な補食を提供できるように配慮しました。主に複数名での確認、アレルギー児童は専用トレイを使用して提供しています。
- ・ 受付時に児童への視診や声かけを行い、体調の悪そうな児童には早期に対応しました。
- ・ 猛暑の時期には、必ず活動前にWBGTを計測し、安全に出来る範囲で校庭遊びを行いました。校庭に出られない時には体育館を活用し運動遊びができるスペースを確保してきました。また休憩を小まめに設け、水分補給や体を休めるようにして児童及び職員の体調管理に努めました。

● 衛生管理

- ・ 児童来室時に玄関や手洗い場で職員が声掛けして石鹸を使った手洗いの徹底に努めました。
- ・ 毎日、補食配膳担当者が衛生点検を実施しました。

② 地域交流

- ・ 「あいキッズ運営協議会」を7月、3月に対面形式で開催しました。
淑徳大学の共生センターとの連携を提案いただきました。まずは連絡し、ご挨拶に伺います。
- ・ 高齢者事業部「私の時間」に毎月壁面をプレゼントしました。
今年度途中から志村第四小あいキッズと合同で作成しています。
- ・ ボランティアセンターの「夏ボラ」に応募し7名を受け入れました。中高校生が子どもたちと一生懸命関わるようになっていましたがコロナが流行してきていたため中止となりました。
- ・ 今年度もICSに通年参加しました。
給食を一緒に食べながらの児童との懇談会はコロナ禍には無かった取り組みでした。
- ・ 地域の商店からの補食購入を継続しています。
各ご家庭からあいキッズでの補食提供をきっかけに実際に足を運んだ、という話をいただくことがありました。

志村第四小学校あいキッズ

【職員の状況】

職名	令和5年4月1日の職員数				年間就任・退任								令和6年4月1日の職員数			
	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		計	正規職員		有期契約職員				計	(内休業職員数) 正規職員	有期契約職員		実人員合計	
		常勤	非常勤				常勤		非常勤				常勤	非常勤		
					就	退	就	退	就	退						
サービス管理者	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
主任	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1 (1)	0	0	1	
副主任	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
一般職員	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3	
非常勤職員	0	2	19	21	0	0	0	1	8	8	17	0	1	20 (1)	21	
登録型 パートタイマー	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	
計	3	2	19	24	0	0	0	1	8	8	17	5 (1)	1	21	27	

【施設運営状況】

- ・ 利用人数の増加に伴い、活動場所の確保のため学校と密に情報共有を行い、特別教室を活用しながら安全な運営に努めました。
- ・ 10月より受付システムが【Qpidエントリー】から【安心でんしょばと】に変更となりました。今までよりも読み込み速度があがり、児童の入退室管理がスムーズになりました。また、保護者とのやり取り（帰宅時間や出欠席）もアプリで行うため、電話での対応が減り、その分、児童対応へ注力できるようになりました。

【利用者支援状況】

- ・ 2022年度から引き続き【にじいろ掲示板】にてイベントや日常の子どもたちの様子を掲示することで掲示板の前で足を止める保護者や、お迎え時に自然と中まで入ってこられる保護者が増え、会話をする機会が増えました。
- ・ 保護者会の開催方法を、1部【遊び体験】、2部【様子のお伝え】という形に変更しました。それにより、児童の普段の様子やどんなことをして過ごしているのかを見ていただく機会になり好評でした。
- ・ 医療的ケア児の受け入れをしました。学校、行政、看護師派遣会社と情報共有をしながら医療的ケア児が安全且つ、可能な限りみんなと同じように過ごせる環境を作りました。

【施設整備状況】

[区が準備した物品] 照明 (クラブハウスまでの通り道)

[法人で購入した物品] なし

【年間利用状況】 (各月平均利用数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
きらきら オレンジ	180	178	168	174	137	157	140	147	150	133	138	122	1824	152
さんさん	41	41	37	43	26	32	31	32	23	22	27	24	379	31
計	221	219	205	217	163	189	171	179	173	155	165	146	2203	183

【利用者在籍状況推移】 (各年度3月1日現在)

年度	きらきら	全児童
令和3年度	215	673
令和4年度	247	692
令和5年度	253	706

【主なできごと】

- 4月：あいキッズ探検、ぬりえコンテスト、全面サッカー、ミサンガづくり、こいのぼり工作
 5月：ダンスタイム、サッカー練習会、全面おにごっこ、エコ工作
 6月：SYS ベースボール、足し絵コンテスト、お弁当工作、歌って遊ぼう
 7月：けん玉検定、壁面工作、オセロタイム
 8月：うちわ工作、スライムづくり、レジキョーホルダーづくり、紙飛行機大会、プラバン工作
 縁日ごっこ
 9月：アイロンビーズ、ソフトバレーボール、Sけん大会、マンカラ大会
 10月：逃走中、やどおに、キックベース、リレー、炎のドッジ
 11月：お絵描き教室、立体模型工作、手打ち野球、人狼大会
 12月：しっぽとり、ビーズ工作、季節の折り紙、自由工作、年末お楽しみ会
 1月：コマタイム、カルタ大会、志四のバスケ、クラフト模型
 2月：アルティメット、節分工作、駅マラソン、バレンタイン工作、キラキラ万華鏡づくり、
 ひなまつり工作
 3月：ふやしおに、宝島ワイドゲーム、マスおに

- ※ 英語であそぼう 毎週金曜日 リモートにて実施
 ※ サポーター事業 読み聞かせ毎月1回水曜日、イラスト教室毎月1回
 キッズヨガ毎月1回、絵本専門誌による読み聞かせ毎月1回土曜日
 卓球教室毎月1回

【苦情内容及び結果の公表】

件数	主な苦情内容		対応及び解決方法
1件	1年男児	父が外国人の為、子どもと苗字が違う。書類を出しに来た際に、帰ろうとしたところを子どもの苗字で「〇〇さん」と呼び止めたところ、「私は〇〇じゃないです!」と叱られた。	その場で謝罪をして、次回から気を付けることで納得いただけた。職員には事例共有し、現在の利用者に子どもと別姓の日本の家庭は無いが外国籍の保護者の場合はよくあることなので注意していくことを伝えた。
1件	5年女子	しっぽ取りをやっていた際に6年男子にズルをされたというトラブルが発生。パート職員が聞き取りを行い責任者にその報告を行った。その後当該児が興奮状態にあったため別の職員に責任者が付き添いを指示した。当該児はその後4:30過ぎに落ち着き帰宅。責任者は申請や電話対応や電話対応で落ち着いた際の話について報告を聞いていなかった。当該児父から泣いて帰ってきたことに対してお怒りでの電話が入り責任者が最初の聞き取り報告を真実かのように伝えてしまい、当該児が父に話した内容と全く違いさらにご立腹。実際は落ち着いてから聞き取った内容が正しかった。	施設に来られたため、直接、「聞き取りが甘かったこと、あたかもこちらが正しいかのように伝えてしまったこと、お子さんの気持ちをきちんと汲み取れなかったこと」を責任者が謝罪。最後は落ち着いて帰っていただけた。

【その他】

① 安全管理

● 防災訓練

- 地震や火災に備えた避難訓練を12回実施しました。

● 健康管理

- アレルギー児童へは保護者と面談の上、安全な補食を提供できるように配慮しました。主に複数名での確認、アレルギー児童は専用のお盆にて提供をしています。
- 受付時に児童への視診や声かけを行い、体調の悪そうな児童には早期に対応しました。
- 気温が高い日は、外遊びの合間に水分補給の休憩時間を設けて、児童及び職員の体調管理に努めました。

● 衛生管理

- 児童来室時には、石鹸を使った手洗いの徹底を呼びかけました。また、活動の切り替えのタイミングで手を洗うようにしました。
- 玩具や児童がよく触れる場所の消毒を、チェックリストを用いて定期的に行いました。
- 毎日、補食配膳担当者が衛生点検を実施しています。

● 安全管理

- 台風や地震の後に施設を点検し破損個所の確認をしました。

② 地域交流

- ・ 「あいキッズ運営協議会」を2回開催しました。7月に開催した1回目は「地域とのつながり方」について熟議をしていただきました。様々な意見が出る中、やはりあいキッズ側が「どういう人材がほしいのか」をはっきり伝えることが一番だということがわかりました。3月開催の2回目は、「あいキッズで取り組めるSDGs」について意見交換を行いました。あいキッズで取り組めるであろう参考意見や、「すでに取り組んでいるのでは？」と気づかせていただく意見を頂戴しました。
- ・ 志村図書館から定期的に本を借り学習時間中に読めるようにしています。
- ・ 月1回、土曜日に絵本専門士の方に来ていただき読み聞かせを行っています。